

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民の定住意識や生活環境に対する評価、市政の各分野についての意向などを把握し、今後の行政施策の参考資料とするものである。

2 調査の設計

- | | |
|----------|-------------------|
| (1) 調査地域 | 福生市 |
| (2) 調査対象 | 市内在住の満20歳以上個人 |
| (3) 標本数 | 1,000 |
| (4) 抽出方法 | 層化2段無作為抽出法(100地点) |
| (5) 調査方法 | 調査員による個別面接法 |
| (6) 調査時期 | 昭和63年7月27日～8月14日 |
| (7) 調査機関 | 社団法人 新情報センター |

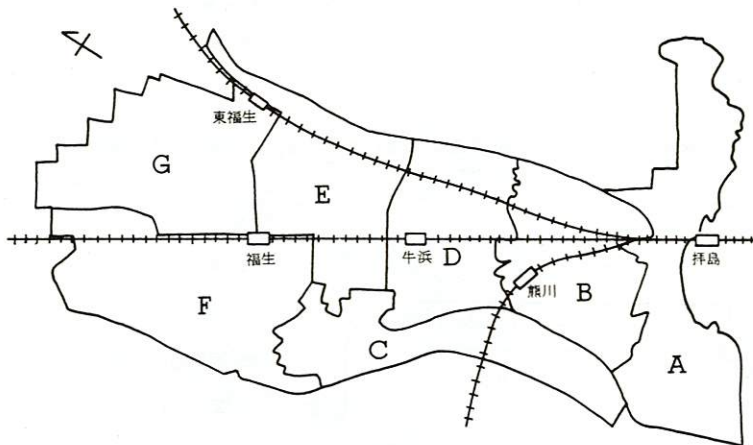
3 回収の結果

- | | | |
|------------|--------|----------|
| (1) 標本数 | 1,000 | (100.0%) |
| (2) 回収数 | 776 | (77.6) |
| (3) 回収不能数 | 224 | (22.4)* |
| (4) 回収不能内訳 | | |
| 転居 | 件 (12) | 住所不明 (7) |
| 長期不在 | (24) | 拒否 (28) |
| 一時不在 | (144) | その他 (9) |

* 1地点1名の予備標本を追加抽出し、正規標本が転居、死亡、籍のみなどの理由で居住していない時に代替使用した。

4 ブロックの構成

地域特性を把握するため、前回(昭和60年)調査の分類にしたがい、町会(地域)区域を下記7地域に分割した。



*区 域	町 会 (地 域) 名
A ブ ロ ッ ク	熊川住宅、南町会、内出町会、武蔵野町会、武蔵野第2町会、福東町会
B ブ ロ ッ ク	鍋1町会、鍋2町会、玉川台町会、富士見台町会、福栄町会
C ブ ロ ッ ク	福生団地、志茂1町会、南田園1丁目町会、南田園3丁目町会、他南田園地域
D ブ ロ ッ ク	熊牛町会、牛浜1町会、牛浜2町会
E ブ ロ ッ ク	志茂2町会、本町7町会、原ヶ谷戸町会
F ブ ロ ッ ク	本町1町会、本町2町会、本町3町会、中央町会、本町6町会、永田町会、長沢1町会、長沢2町会、加美1町会、加美2町会
G ブ ロ ッ ク	加美平住宅、本町8第1町会、本町8第2町会、武蔵野台1丁目

* 熊川住宅、福生団地、加美平住宅をとり出し、「団地ブロック」として集計、再掲した。

5 この報告書のみかた

〔 注 意 事 項 〕

- 1) 表の中のNとは回答者総数(あるいは分類別の回答者数)のことである。
- 2) 百分比はNを100%として算出し、原則として「結果のあらまし」「結果の分析」では小数点第1位を4捨5入して整数とし、「質問と回答」は小数点第1位までの数字で紹介した。
- 3) 質問にとくに指示がない限り、回答は1つだけ答えるように要求した。
- 4) (M, A.)あるいは重複回答とは、回答が2つ以上ありうるという意味である。従って、比率の合計は100%を超えることがある。
- 5) [カード]の記号のある質問は、回答を印刷した別のカードを対象者に見せ、回答をその中から選択するようにした。
- 6) [カード]の記号のない質問は、口問口答法によって調査が行なわれており、調査票を回答者に渡して記入してもらうとか、答を読みあげたり、誘導したりするなどのことは一切していない。
- 7) 図表中0は四捨五入の結果を示し、-は回答者が皆無であることを示す。

〔 標 本 誤 差 〕

下記に層化2段無作為抽出の場合の標本誤差の式と標本誤差の早見表を示した。なお、信頼度を95%とした計算式である。

$$b = 2 \sqrt{2 \cdot \frac{N-n}{N-1} \cdot \frac{P(1-P)}{n}}$$

$$\left\{ \begin{array}{l} b = \text{標本誤差} \\ N = \text{母集団の人数} \\ n = \text{比率算出の基数(回答者数)} \\ P = \text{回答の比率} \end{array} \right.$$

N	10%または 90% 前後	20%または 80% 前後	30%または 70% 前後	40%または 60% 前後	50% 前後
市全体(776)	± 3.0%	± 4.1%	± 4.7	± 5.0%	± 5.1%
600	± 3.5	± 4.6	± 5.3	± 5.7	± 5.8
500	± 3.8	± 5.1	± 5.8	± 6.2	± 6.3
400	± 4.2	± 5.7	± 6.5	± 6.9	± 7.1
300	± 4.9	± 6.5	± 7.5	± 8.0	± 8.2
200	± 6.0	± 8.0	± 9.2	± 9.8	± 10.0
100	± 8.5	± 11.3	± 13.0	± 13.9	± 14.1

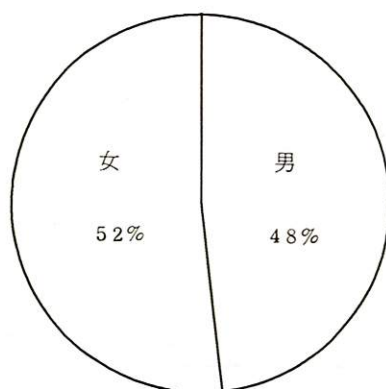
(注) 上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出した数値である。

〔前回調査〕

時系列比較のため53年、57年、60年の調査結果を引用したが、53年は郵送法(回収77.4、回収率77.4%)によるため、厳密な比較は出来ない。結果による変動のうち、調査法のちがいに起因すると思われるものがあった。

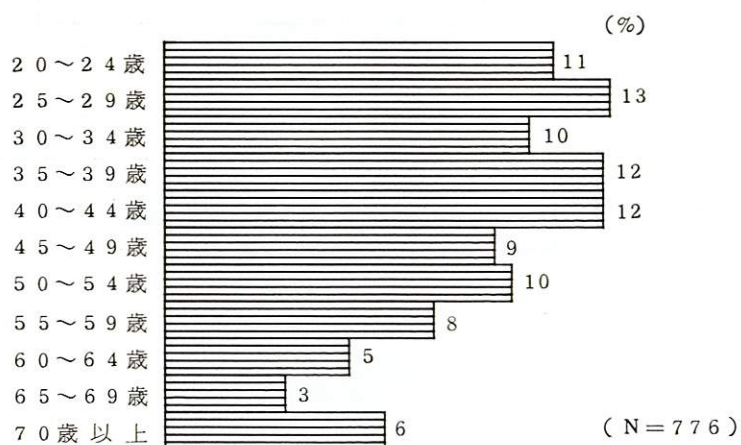
6 標 本 特 性

(1) 性 別



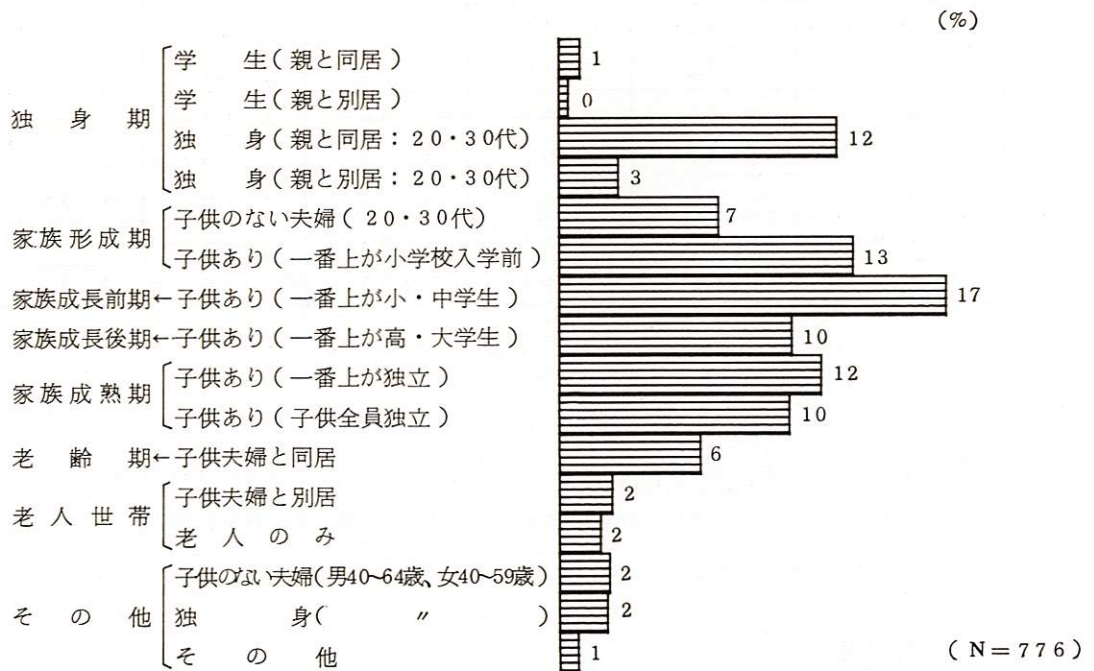
(N=776)

(2) 年 齢

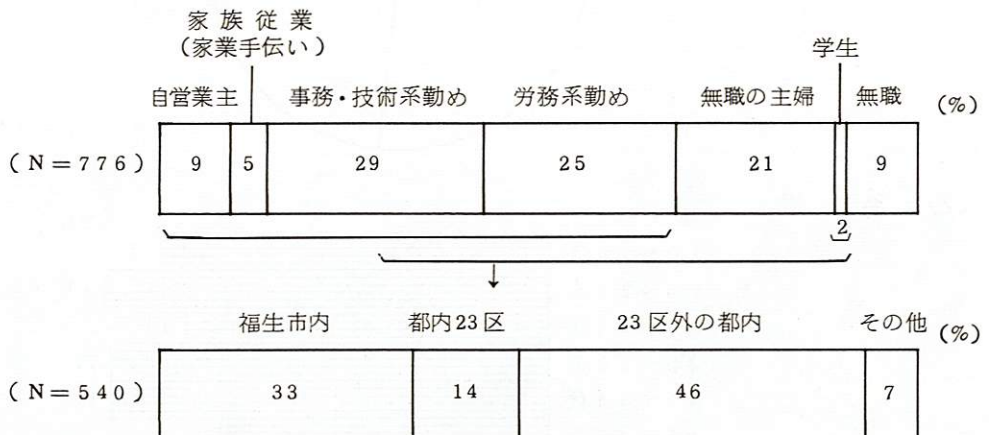


(N=776)

(3) ライフステージ別



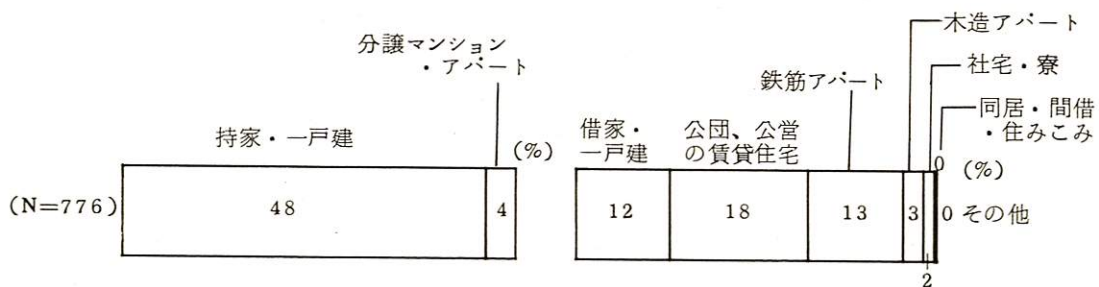
(4) 本人職業、就業・就学地別



(5) 住居形態別

(持家) 52%

(借家) 48%



7 質 問 と 回 答

◇ 百分比の基数は該当者数

◇ 4 捨 5 入の関係で、百分比の合計
は 1 0 0 % にみたくない(または超
える)場合がある。

こんにちは、私は新情報センターの調査員です。市役所から依頼されて世論調査に伺いました。お忙しいところ恐れ入りますが、日頃のあなたのお考えなどをありのままにお聞かせください。では、さっそくですが……

Q 1. [カード 1] あなたは、福生市にいつ頃からお住みですか。

17.1 生まれた時から	18.7 昭和 4 0 年代
8.8 昭和 2 9 年以前	25.9 昭和 5 0 年代
11.7 昭和 3 0 年代	17.8 昭和 6 0 年以降

Q 2. [カード 2] あなたは、今後も福生市に住み続けたいと思いますか、それとも、市外に移転したいと思いますか。この中ではどうでしょうか。

57.2	28.4	6.7	2.6	5.2
ずっと住み 続けたい	当分の間 住みたい	できれば、市外に 移転したい	移転する	わからない



2-1. [次の質問ではカードは見ないでください] 移転したいというのは、どうしてでしょうか。……他にはありませんか。(M.A.) (N=72)

13.9 自然環境が悪い	8.3 仕事の都合
4.2 下水道や道路など、都市施設が整っていない	22.2 住宅の都合
5.6 公共施設が不十分	6.9 家族の都合
11.1 交通が不便	1.4 学校の都合
2.8 買物が不便	33.3 その他
4.2 子供の教育環境が悪い	
4.2 友人・知人などがいない	
1.4 近隣との人間関係が悪い	
27.8 騒音などの公害がある	
1.4 商業や事業に不利	

Q 3. [カード3] 次に生活環境についてお伺いします。あなたは、地域の住み良さについて、ふだんどのように感じていますか。これからお聞きするひとつひとつについて、満足か、不満かをお答えください。

(1) 道路や排水の整備はどうか。

6.4 非常に満足 3 6.7 まあ満足 3 7.8 普通 1 7.5 やや不満 1.5 非常に不満

(2) 騒音、振動、大気汚染などの公害はどうか。

2.7 非常に満足 1 6.1 まあ満足 3 1.1 普通 3 6.9 やや不満 1 3.3 非常に不満

(3) ゴミ、し尿の処理状況についてはどうか。

1 7.1 非常に満足 3 6.1 まあ満足 3 3.6 普通 1 0.7 やや不満 2.4 非常に不満

(4) 住まいの日当たり、風通しについてはどうか。

2 0.9 非常に満足 4 0.6 まあ満足 2 3.2 普通 1 1.9 やや不満 3.5 非常に不満

(5) 公園や子供の遊び場などは恵まれていますか。

1 0.6 非常に満足 3 6.7 まあ満足 3 5.1 普通 1 4.9 やや不満 2.7 非常に不満

(6) 日用品の買物の便についてはどうか。

1 5.6 非常に満足 3 7.0 まあ満足 3 0.3 普通 1 4.9 やや不満 2.2 非常に不満

(7) 交通の便についてはどうか。

1 3.7 非常に満足 3 4.0 まあ満足 2 9.0 普通 1 9.6 やや不満 3.7 非常に不満

(8) 保育園や学校への通園、あるいは通学の便利さはどうか。

1 2.6 非常に満足 3 3.5 まあ満足 4 6.0 普通 7.3 やや不満 0.5 非常に不満

(9) 病院や診療所などの便利さはどうか。

9.3 非常に満足 2 9.3 まあ満足 4 0.2 普通 1 9.1 やや不満 2.2 非常に不満

(10) 近所づきあい、人情味の豊かさについてはどうか。

1 0.2 非常に満足 2 4.1 まあ満足 5 3.7 普通 9.3 やや不満 2.7 非常に不満

(11) 緑や空気など自然環境についてはどうか。

1 2.2 非常に満足 4 1.1 まあ満足 3 3.1 普通 1 1.7 やや不満 1.8 非常に不満

(12) スポーツや文化活動をする施設についてはどうか。

4.1 非常に満足 2 3.7 まあ満足 5 3.1 普通 1 6.9 やや不満 2.2 非常に不満

(13) 老後の生活を送る場所としてはどうか。

5.2 非常に満足 2 4.7 まあ満足 4 4.1 普通 2 1.6 やや不満 4.4 非常に不満

Q 4. [カード4] いろいろお伺いしましたが、一口に言って、福生市は住み良い所だと思いますか、それとも住みにくい所だと思いますか。この中からお答えください。

8.2	50.0	32.2	8.2	1.3
非常に住み良い	まあ住み良い	普通	やや住みにくい	非常に住みにくい

Q 5. [カード5] ところであなたは、将来の福生市がどのようなまちであってほしいと思いますか。希望するまちに順位をつけて、2つあげてください。まず第1位は…… 第2位は…… (M.A.)

	(第1位)	(第2位)
(1) 便利でにぎわいのある商業のまち……………	14.3	7.0
(2) 人間的なふれあいのあるまち……………	18.9	10.7
(3) 緑に囲まれ、落ちついた住宅のまち……………	34.7	15.7
(4) 公共下水道など、住宅環境が整備されたまち……………	5.7	10.2
(5) 空気や水のきれいな公害のないまち……………	10.7	19.6
(6) ボランティア活動のさかんな福祉のまち……………	2.7	4.9
(7) 調和のとれた、まち並みの美しいまち……………	4.5	8.0
(8) 文化活動やスポーツなどが充実しているまち……………	3.2	14.6
(9)今のままでよい……………	2.6	3.1
(10) その他……………	0.3	0.3
(11) わからない……………	2.4	6.1

Q 6. [カード6] 次にあげるものの中で、あなたが(ア)知っているものをすべてあげてください。(M.A.)

(イ) では、その中で、あなたが実際にいたり、参加したりしたことのあるものをすべてあげてください。(M.A.)

(ウ) さらに、その中で、福生市らしい魅力を感じるものはどれですか。いくつでもあげてください。

	(N=776) (ア) 知っている もの	(N=775) (イ) いたり、参加 したりしたこと のあるもの	(N=765) (ウ) 福生市らしい 魅力を感じる もの	(M.A.)
(1) 玉川上水……………	94.8	68.6	14.2	
(2) 多摩川……………	98.8	84.0	20.4	
(3) サクラ並木……………	77.1	60.8	15.8	
(4) 熊川神社……………	76.4	47.2	4.8	
(5) 神明社……………	63.4	46.7	2.6	
(6) 中央図書館・郷土資料館……………	75.1	49.7	9.9	
(7) 熊川体育館……………	49.2	15.9	1.4	
(8) 市民体育館……………	89.6	63.4	3.7	
(9) 市民会館・公民館……………	88.8	66.6	7.2	
(10) 横田基地……………	98.7	78.6	28.6	
(11) サクラ祭り……………	77.4	59.4	16.3	
(12) 七夕祭り(8月)……………	97.9	93.3	62.6	
(13) 町内会・自治会の祭礼……………	74.6	55.1	8.8	
(14) 市民文化祭……………	66.2	35.2	6.0	
(15) 1つもない、わからない……………	0.1	1.3	15.3	

Q 7. [カード7] 次に、横田基地について伺います。この中で、日ごろあなたが考えていることに、最も近いものを1つだけあげてください。

- 3.6 国の防衛政策の施設であり、あって当然である
- 16.0 国政上の問題であり、あってもやむを得ない
- 56.1 あってもやむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ
- 12.6 市の発展に影響しているので、ない方がいい
- 5.0 必要な施設と思うが、福生市にあるのは困る
- 1.9 その他
- 4.8 わからない

Q 8. [カード8] あなたは、市政に要望や苦情がある場合、まずどのような方法で解決したいと思いますか、この中から1つだけあげてください。

- 16.6 担当の係へ手紙を出したり電話をする
- 1.5 直接担当の係へ行って話す
- 3.6 近所の市役所の職員に話す
- 2.2.7 市役所の窓口（苦情担当）へ行って話す
- 8.5 町内会、自治会を通して話す
- 1.2 陳情や請願をする
- 7.1 議員に頼む
- 1.4 地元の有力者に頼む
- 0.5 利害を共にする人と一緒に運動を起こす
- 0.3 新聞などに投書する
- 1.0 警察に言う
- 5.4 いずれ市が解決してくれるのを待つ
- 8.0 効果がないと思うのであきらめる
- 0.3 その他
- 12.0 わからない

Q 9. [カード9] 「市政への市民参加」ということが言われていますが、あなたは、何らかの方法で市政に参加したいと思いますか。この中であなたのお気持ちに一番近いものはどれでしょうか。

2.3	33.6	33.0	31.1
積極的に参加 したい	機会があれば 参加したい	求められれば 参加したい	参加するつもりはない



9-1. [カード10] それでは、「市民参加」の方法としては、あなたは、どんな方法を望みますか。この中から3つあげてください。(M.A.) (N=535)

- 40.4 市政世論調査
- 26.4 市政モニター制度
- 20.4 手紙などによる提案制度
- 40.6 市の施設などの見学会
- 31.8 市長との懇談会や対話集会
- 20.6 議員との懇談会
- 28.6 広聴会
- 37.2 市民の自主的な集まり
- 0.6 その他
- 4.7 わからない

Q10. お年寄りや心身に障害のある人々のために、地域でボランティア（奉仕）活動が行われていますが、今までに、あなたはボランティア活動に参加したことがありますか。

12.5

したことがある

87.5

したことがない



10-1. 今後、ボランティア活動をしたいと思いますか。（N=679）

32.3

したいと思う

35.5

したいとは思わない

32.3

わからない

10-2. [カード 11] [10-1で「したいと思う」と答えた人に] 「したいと思う」という方にお聞きします。今後どのようなボランティア活動をしたいと思いますか、この中からあげてください。（M.A.）（N=219）

36.5 一人暮らし老人や寝たきり老人との世間話

32.9 社会福祉施設で、掃除、洗濯等のお手伝い

23.7 障害者や一人暮らし老人などの買物などの付添い

22.8 視覚障害者等の点字やテープの吹きこみ

14.6 障害者や寝たきり老人の身のまわりのお世話

17.8 聴覚障害者のための手話通訳

1.4 その他

10.0 わからない

Q11. [カード 12] あなたは、ボランティア活動を活発にするためには、市はどのようなことに力を入れればよいとお考えですか。この中から2つだけあげてください。（M.A.）

24.5 ボランティア活動についての理解を深めるために、もっと普及・啓発活動をする

30.7 ボランティアを育成するために、研修会や講習会を積極的に開く

31.4 ボランティア活動の拠点となるセンター（施設）を設置する

10.3 ボランティア活動のための登録やあせん機関などを設置する

39.9 ボランティアのことについて気軽に相談できる窓口を設ける

23.1 ボランティア活動に必要な交通費や資材・機材などに対して援助を行う

0.4 その他

16.4 わからない

Q12. [カード 13] あなたは、老後の生活をどのように暮らしていきたいと思いますか。この中から1つだけあげてください。

21.3 自分に適した仕事をもちたい

37.1 趣味を深めたり、新しい知識を身につけたい

6.4 老人クラブ、サークル活動に参加したい

30.7 毎日の生活の中で、家族や友人などとの接触を深めながら暮らしたい

— その他

4.5 わからない

Q13. [カード 14] あなたは、高齢期の生活に備えるため、個人としてどのようなことを準備しておくべきだと思いますか。この中から2つあげてください。(M.A.)

- 58.6 収入、貯蓄などの確保
- 18.9 住居の確保
- 9.9 職業を得るための専門的な技術、技能の習得
- 27.2 趣味をもつ
- 39.7 体力の増進や健康の保持
- 18.4 地域での友人、仲間づくり
- 14.7 家族との関係をよくすること
- 0.1 その他
- 0.9 何も準備する必要はない(特に準備していない)
- 3.2 わからない

Q14. [カード 15] 今後、高齢者対策として、市はどのようなことに力をいれるべきだと思いますか。この中から3つあげてください。(M.A.)

- 17.4 老後の生活を豊かにするために生涯教育の充実をはかる
- 38.3 スポーツ・レクリエーション施設やお年寄りが気軽にあつまれる施設を充実する
- 14.7 家庭奉仕員や保健婦などを増やす
- 36.9 老人ホームや病院付きの老人施設を充実する
- 36.0 お年寄りの働ける場所や就職あっせん機関を増やす
- 31.3 年金支給額をあげるなど年金制度を充実する
- 22.8 寝たきりのお年寄りの世話をする家族にたいして援助を充実する
- 19.3 老人世帯向けの公営住宅を増やす
- 28.5 お年寄りの在宅医療サービスの充実をはかる
- 17.0 お年寄りや若者が交流できるような行事に力を入れる
- その他
- 8.8 特になし、わからない

Q15. あなたは、福生市の街全体からうける印象は2、3年前と比べて良くなりましたか。それとも悪くなりましたか。

32.3	50.4	4.4	12.9
良くなった	かわらない	悪くなった	わからない

Q16. 「カード 16」 あなたのお住いの「まち」を美しい「まち」、住みよい「まち」にしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- 1 3.3 建物の色や形を決め、周囲との調和をはかる
- 2 0.1 看板やポスターを規制する
- 5 6.6 街路樹などを植えたりして、街に緑を多くする
- 1 2.1 ブロック塀をやめて、生け垣とするようにする
- 3 0.9 電柱を地下に埋める
- 3 7.0 まち並みを美しく整備する
- 3 5.3 自動車などの騒音を規制する
- 4 8.3 河川や河川敷をきれいにする
- 5 3.9 残された緑を守る
- 1.2 その他
- 9.9 特になし、わからない

Q17. 住みよい環境を保つために、建物の色や形などを決めたり、高さを制限するなどのルールをそこにお住いの方々が自主的に作ることができます。あなたは、このような自主的なルールを作ることが必要だと思いますか。それとも必要ないと思いますか。

4 4.5	3 0.7	2 4.9
必要である	必要でない	わからない

Q18. 「カード 17」 あなたは、市が国際化を進めていくうえで、特に力を入れるべきだと思うことをこの中から3つあげてください。(M.A.)

- 2 0.5 国際交流センターなどの国際的な施設を整備する
- 1 9.6 外国の都市と姉妹都市提携を結ぶ
- 2 8.1 交換留学生や研修生の派遣などの事業を盛んにする
- 1 1.9 外国の特産品の展示会を開くなど経済交流を盛んにする
- 1 6.6 スポーツ使節団を派遣したり、各国のスポーツ大会を開催する
- 3 9.6 横田基地を利用して、アメリカの情報や文化の交流を盛んにする
- 8.5 国際交流を目的とした市民団体を育成する
- 9.5 市民の国際感覚を高めるようにPRする
- 1 9.1 外国の情報や資料を収集し、市民に利用できるようにする
- 3 6.6 小・中学校などに外国人教師を招き、外国語教育に力を入れる
- 2 1.3 福生市独特の国際色豊かなまち並みをつくる
- 1.0 その他
- 1 7.9 特になし、わからない

Q19. [カード 18] 今後、通信技術が進歩し、高度情報化社会が到来すると言われています。高度情報化社会になると、家庭のテレビ画面や電話などを利用して、欲しい情報が簡単に得られるようになりますが、あなたは、どのような情報を欲しいと思いますか。この中から2つあげてください。

(M.A.)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 3.1.3 在宅診療 | 1.6.4 音楽・催し物情報 |
| 2.4.1 趣味・娯楽情報 | 6.2 スポーツ情報 |
| 2.6.3 旅行・レジャー情報 | 0.3 その他 |
| 1.2.5 天気・気象情報 | 7.5 特にない |
| 8.5 在宅学習 | 5.2 わからない |
| 1.3.9 道路交通情報 | |
| 4.4 在宅予約 | |
| 1.4.8 教育・育児相談 | |
| 9.9 ホームショッピング | |
| 2.2 ホームバンキング | |

Q20. [カード 19] 最後に、これからの市政に対して、あなたが特に力を入れてほしいものがありましたら、順位をつけて3つあげてください。まず第1位は…… 第2位は…… 第3位は…… (M.A.)

	(第1位)	(第2位)	(第3位)
(1) 道路や排水の整備	10.3	3.5	3.7
(2) 公共下水道の整備	1.4	1.9	1.3
(3) し尿やゴミなどの衛生対策	5.4	2.8	2.6
(4) 騒音などの公害対策	21.8	10.4	6.4
(5) 地震などの防災対策	6.1	5.9	5.3
(6) 歩道や信号機などの交通安全対策	3.5	6.8	5.3
(7) 公営住宅などの住宅対策	8.8	8.0	3.9
(8) 公園の整備充実	1.8	4.8	2.7
(9) 樹木などの緑地保全対策	5.8	7.2	5.8
(10) 社会福祉対策事業(児童、老人、障害者)の推進	9.5	10.4	10.4
(11) 保育園などの児童施設の整備充実	1.5	2.2	1.9
(12) 学校教育施設の整備充実	3.2	5.0	3.6
(13) 社会教育(成人や青少年など)の充実	2.4	4.3	4.3
(14) 商工業の振興対策	3.1	2.2	3.9
(15) 検診などの保健衛生対策	1.9	5.4	6.8
(16) 自転車置場対策	3.4	4.0	6.7
(17) スポーツの施設や内容の充実	1.8	3.4	6.3
(18) 青少年の非行防止対策	3.4	5.3	9.4
(19) その他	0.9	0.5	0.4
(20) 特にない	4.0	5.9	9.3

<フェイス・シート>

ご意見をお伺いするのはこれで終了ですが、この結果を統計的に分析するために、あなた自身やご家族のことについて少しおたずねします。

F 1. 性 別)

48.1	51.9
男	女

F 2. (年 齢) あなたは満でいくつですか。

11.0	12.6	10.3	12.4	12.4	9.3
20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
9.8	7.6	5.2	3.4	6.2	
50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	

F 3. (本人職業) あなたのお仕事は、なんですか。

具体的に記入

9.3	4.9	28.5	25.4	21.0	1.5	9.4
自営業主	家族従業 (家業手伝い)	事務・技術 系勤め	労務系 勤め	無職の 主婦	学 生	無 職

3-1. (就業・通学地) あなたのお勤めの場所(通学先)は市内ですか。(N=540)

33.3	14.1	45.7	6.9
福生市内	都内23区	23区外の都内	その他

F 4. (住居形態) [カード20] お住まいは、このように分けると、どれにあたりますか。

48.2	持 家(一戸建)	} 持 家
4.0	分譲マンション・分譲アパート	
12.4	民間の借家(一戸建)	} 借 家
18.2	公団、公社、公営の賃貸住宅	
12.6	民間の鉄筋アパート・マンション	
2.7	民間の木造アパート	
1.5	社 宅・寮	
0.3	同居、間借、住みこみ	
0.1	その他	

F 5. (ライフステージ) [カード 21] 人間の一生にはさまざまな段階がありますが、現在のあなた自身は、この中のどれにあたりますか。

- 0.9 学 生(親と同居)
 - 0.4 学 生(親と別居)
 - 1 2.2 独 身(親と同居: 20・30代)
 - 2.6 独 身(親と別居: 20・30代)
 - 7.0 子供のない夫婦(20・30代)
 - 1 2.9 子 供 あ り(一番上が小学校入学前)
 - 1 7.0 " (一番上が小・中学生)
 - 1 0.2 " (一番上が高・大学生)
 - 1 1.5 " (一番上が独立: 学校卒業、就職、結婚など)
 - 1 0.1 " (子供全員独立: 学校卒業、就職、結婚など)
 - 6.2 子供夫婦と同居^{*}(男65歳以上、女60歳以上)
 - 2.3 子供夫婦と別居^{*}(同 上)
 - 1.8 老 人 の み(同 上)
 - 2.2 子供のない夫婦(男40～64歳、女40～59歳)
 - 2.1 独 身(同 上)
 - 0.8 そ の 他
-